

和歌山多言語観光サイト「Visit Wakayama」 と連動したクロスメディアによる情報発信

メディアや言語を超えて、和歌山観光の多様な魅力を世界に発信



事業名

和歌山多言語観光サイトリニューアル制作等業務

発注者

和歌山県

受託年度

平成27年度～

URL

<https://en.visitwakayama.jp/>



提供サービス

インバウンド戦略支援
英語コピー作成
多言語ローカライゼーション・翻訳
レスポンスウェブ開発
UX&UIデザイン
多言語パンフレット制作
ソーシャルメディア運用

和歌山県の戦略的インバウンド観光推進をクロスメディアで支援

2016年5月にリニューアルオープンした、8言語対応の和歌山多言語観光サイト「Visit Wakayama」。和歌山県が誇る観光資源や豊かな自然の魅力を高品質のビジュアル&デザインで世界に発信する公式観光サイトは、自治体によるインバウンド施策の先進的な取り組みとして大きな話題を集めました。2016年には外国人宿泊数が50万人を突破し、「Lonely Planet」の「Best in Travel 2018」で紀伊半島がベスト5に選出されるなど、世界が注目する旅行先として「和歌山ブランド」の認知度は年々高まっています。

ファンキー・コープでは、サイトリニューアル後も「Visit Wakayama」の運用とターゲット市場に合わせた新規コンテンツ制作を行うとともに、インバウンド向け英語Facebook、Instagramの運用、さらに8言語対応のパンフレット制作を行うなど、和歌山県のインバウンド観光戦略をクロスメディアでサポートしています。

多言語サイト再構築をスピーディに実現

多言語観光サイトリニューアル事業は、着手から公開まで、わずか10週間というスケジュール。スピーディな再構築のポイントは、既存の観光スポットの詳細ページをそのまま活用し、印象的なランディングページやインデックスページを加えて、サイト全体を大胆に再構成すること。すべてのコピー制作を担当コピーライターが一貫管理してトーン&マナーを保ち、美しくインパクトのあるビジュアルを厳選して選定することで、和歌山観光のポテンシャルを引き出しながら、ユーザーの想像力を刺激するサイトに生まれ変わりました。

英語から7言語への多言語化には、経験豊富な翻訳チームを編成し、各国文化的背景や興味・嗜好を考慮したローカライズ翻訳を実施。さらに多言語サイトの構築・運用に適したカスタムCMSを新たに開発し、総数3,200ページを超える多言語版サイトの構築をスピーディに実現しました。

旬なコンテンツを追加して情報発信力を強化

平成28年度事業ではドイツ語版を追加公開して、「Visit Wakayama」は全9言語対応に。さらに毎年、ターゲット市場のマーケットニーズやトレンドを分析しながら新規コンテンツを企画。旅のインスピレーションとなる魅力的な観光情報と、詳細な交通手段などの実用情報を組み合わせたモデルコースを提示することで、県内周遊と消費拡大を目的にした効果的な情報発信を推進しています。

多言語パンフレットで市場別プロモーションをサポート

積極的な海外プロモーションを実施する和歌山県の要請で、ウェブサイト「Visit Wakayama」と連動した多言語パンフレットを制作。和歌山観光の魅力を包括的に紹介する60ページのパンフレットに続き、見どころを凝縮したダイジェスト版を企画し、8言語にローカライズ翻訳を実施。各言語において単なる直訳にならないよう、ネイティブ読者が自然に読み進められる表現、クオリティにこだわりました。多言語パンフレットは、世界26カ国・地域をターゲットにした県職員による旅行博覧会や商談会で展示・配布されるなど、日本のトップディステーションを目指す和歌山県の観光ブランド力拡大に貢献しています。